新聞の写真で物語つくろう

国分寺市立第五小

新聞から切り抜いた写真や絵を参考に物語を創作しようと、国分寺市立第五小学校の2年生が「お話づくり」に取り組んだ。朝のＮＩＥ（教育に新聞を）の時間を使って新聞から切り抜いた写真などを手元に置き、児童たちは物語に登場させる主人公の名前や性格などを考えた。

新型コロナウイルス感染防止のため、密にならないように約25人の学級を二つに分け、2教室で同時に授業をした。児童の選んだ写真などは生き物が中心。「きた　きつねくん」や「かくれヌルすけ」などと名づけ、「花いっぱい摘むのが大好き」「友達の顔を覚えるのが得意」などと性格や特徴も考えていた。

2人組になって話し合う場面では、縦に二つ並べた机の両端に座り、「ソーシャルディスタンス」を保ちながら、相手の考えた主人公について感想を述べ合っていた。



物語づくりの参考にする新聞の切り抜き写真を選ぶ男児。児童たちは席を空けて着席していた

© 朝日新聞社　無断複製転載を禁じます。
すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。